

# 令和4年度 柏野小学校 学校経営の基本構想

## 〈学校教育目標〉

自ら考え、共に学び、心豊かに、未来を切り拓く子の育成  
～自分大好き みんな大好き 一人一人が輝く学校～

## 目指す子ども像

- 自ら考え、学び合う子 ○粘り強く、チャレンジする子
- 思いやりのある子 ○たくましい子

『生徒指導の3機能』を生かす

## 育てたい資質・能力

- ・自分の考えをもつ力
- ・自分の考えを表現する力

I 個性の伸長と確かな学力の育成
○人権を基盤においていた学級経営を図る。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ユニバーサルデザインに基づいた授業づくりや環境づくり</li><li>・困りを抱える子どもへの適切な支援</li></ul>
○学びの主体性を引き出す指導の工夫・授業改善 <ul style="list-style-type: none"><li>・カリキュラムマネジメントの推進</li><li>・教科横断的な視点で組み立てる</li><li>・健康な体と体力向上のための取組の推進</li><li>○学びの質を高める。<ul style="list-style-type: none"><li>・学習規律の徹底と学び合う学習集団づくり</li><li>・主体的、対話的で深い学び</li><li>・ICT 機器を活用した授業改善<ul style="list-style-type: none"><li>指導の個別化 学習の個別化</li><li>探究的な学び 協働的な学び</li><li>プログラミング教育の推進</li></ul></li><li>・実践的英語力の育成</li><li>・自学自習の習慣化の構築</li></ul></li></ul>
○遊び続ける教職員
【子どもにとっての最大の教育環境】

II 人間性の涵養
○道徳教育の充実
○お互いの生き方や多様な価値観の違いを認め合う。
・人権尊重の精神と態度の育成
○自尊感情の高揚
・自己肯定感 自己有用間の育成
○規範意識の育成
・挨拶の励行 学習規律 情報モラル
○支え合い高め合う集団作り
・縦割り集団活動、部活動、特別活動の推進
・子どもたち相互の人間関係づくり
○伝統文化や芸術を通して、豊かな感性・情操をはぐくむ
○生命尊重と健康や安全に対する自己管理能力の向上
○小中一貫教育を視野に入れた保幼小(スタートカリキュラム推進)及び、小小連携の推進
・生き方探求パスポートの活用と接続

III 地域・社会との関わりの推進 (地域に開かれた教育課程)
○本校教育の課題を明らかにし、学校の特色を示す取組
○家庭や地域、学校との教育の協働活動の推進
○心の安定、安心できる居場所づくり
・楽しい学校 分かりやすい授業
安心して過ごせる学級づくり
○地域素材を生かした取組の推進
・地域の伝統文化や伝統産業を学ぶ
・地域の人材を開拓する
○内外に開かれた学校
・授業参観 懇談会 学校行事への参加
・HP 学校だより等の情報発信
○社会とのつながりや接続を実感できる学習の推進
・総合的な学習の時間の充実
・ゲストティーチャーの活用
○安全教育、管理体制の強化

## 目指す教職員像

- 元気な教職員 ○子どもを大切にする教職員

- 遊び続ける教職員 ○つながる教職員

【子どもにとっての最大の教育環境】

## 目指す学校像

- あいさつと笑顔があふれる学校

- 子どもの学力と健やかな体・豊かな心をはぐくむ学校

- 地域・保護者と連携・協働する学校

全ては柏野の子どもたちのために(チーム柏野)